

平成16年 秋季研究発表会申込書

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会

題目		受付番号 (イ)
発表者 (ロ)		
会員番号 (ハ)		
所属		

連絡先：氏名 _____ E-mail: _____
 ハ _____

Tel.(自宅/所属先) _____ Fax.(自宅/所属先) _____

発表形式 (A, B, Cに○, 複数可)

A=部会報告 部会名 : _____

B=特別セッション オーガナイザー氏名 : _____

セッション名 : _____

C=一般発表 (分野に○, 複数可, 主なもの一つに○)

分 野	
応用モデル・事例	経営関連 戰略計画, 企画・設計, 研究・開発, 金融・財務, 組織・人事・教育, マーケティング, 流通, 事務処理, その他 ()
	生産関連 生産管理, 工程管理, 在庫管理, 保全・取替, 品質管理, 性能評価, 物流 その他 ()
	公共関連 政策・行政, 輸送・交通, 医療・福祉, 資源・環境, 都市・地域・国土, 生活, 教育, その他 ()
	情報関連 情報・通信, ネットワーク技術, EDI・CALS, CIM, MIS・DSS, GW, 計算機工学, その他 ()
	その他 ()
理論	数理計画 線形計画, 非線形計画, 整数計画, 動的計画, 組み合わせ最適化, 計算幾何学, スケジューリング, グラフ・ネットワーク, 探索理論, システム・制御 その他 ()
モデル	確率・統計関連 マルコフ過程, 待ち行列, 信頼性, 予測, シミュレーション その他 ()
	意思決定関連 ゲーム理論, 多目的計画, AHP, DEA, モデリング その他 ()
	その他 ()

☆発表内容を表すキーワード (イ) =

発表方法 (ホ)	A=講演形式 B=ペーパーフェア C="A, Bどちらでもよい" D=ソフトウエア発表会 (必要な使用機種などについてメモを添付して下さい) E=商用ソフトウエアショウ (必要な使用機種などについてメモを添付して下さい)
使用機材	A=液晶プロジェクタ B=OHP
事例研究賞 (ソフトウエア)	A=応募したい B=応募しない

注(イ) 記入しないで下さい。

注(ロ) 発表者が2名以上のときは、講演者に*印をつけて下さい。

注(ハ) 会員の方は、必ず会員番号をお書き下さい。ご記入のない場合は、非会員扱いとなります。

注(ニ) 発表の分野にこだわらず、少なくとも2~3個は必ずお書き下さい。

注(ホ) AまたはBを希望しても、会場の都合で変更させていただくことがあります。

平成16年 秋季研究発表会 発表申込説明書

研究発表お申込みにあたってのお願い

1. お申し込みいただきました研究発表につきましては、実行委員会が、ご発表の受理ないしは非受理のご通知を致します。実行委員会は、会員の方が登壇者となるご発表の場合、原則として受理致しますが、非会員の方が登壇者となるご発表の場合、受理しないことがございますので、あらかじめご了承下さいますようお願い致します。なお、受理しないこととなりましたアブストラクトのご返送は致しませんのでご了承下さい。
2. 研究発表会参加費は、事前振込みの場合、正会員・賛助会員は6,000円、学生会員は2,000円、非会員は8,000円です。当日申込みの場合は、正会員・賛助会員は7,000円、学生会員は2,000円、非会員は10,000円(但し、学生の方は、学生証の提示で2,000円)です。
3. 非会員の方が登壇者となるご発表の場合、非会員参加費に加えて、登壇料が別途必要となります。非会員登壇料は、¥2,000/件です。(従いまして合計は、事前振込みの場合は、10,000円、当日払いの場合は12,000円となります。)また、ご登壇件数が2件の場合、非会員登壇料は¥4,000となります。なお、登壇なさらない非会員の方は、非会員参加費のみのお支払いとなります。
4. アブストラクト集に掲載される記事の著作権は、社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属することになりますのでご了承下さい。

アブストラクトの書き方

アブストラクトは、オフセット印刷(写真版)のため、発表者の原稿がそのまま原版となり、B5版に縮小印刷されます。従って、原稿の書き方が不適当だとオフセットの原版となりませんし、また、締切日直前に提出されたものは、直していく間に時間がなくなりますので、この説明書をよくお読みになった上で原稿をお書き下さいますようお願い致します。

1. 原稿用紙：パソコンを用いて原稿を作成する方は、白の上質A4版コピー用紙に印字してください。図面、表、写真などを含めて2枚以内とすること。枠取りは上下端マージン各30mm、左右端マージン各20mmをお取り下さい。B5版へ86%縮小されることを念頭に印字文字サイズを選定して下さい。手書きを希望する方は、あらためて事務局に手書き用用紙を請求して下さい。
2. 題目：最上段の行に本文より大きめに一行に書いて下さい。長ければ2行に書いてもかまいません。
3. 発表者氏名および所属：第3行に書いて下さい。発表者が2人ならば、第3、第4行に記入し、3人ならば、第5行まで使用して下さい。会員番号、所属、発表者氏名の後に発表者氏名のローマ字書きを付記します。順序は姓、名の順とし、姓はすべて大文字、名は頭文字のみ大文字にして下さい。講演者には*印をつけて下さい。
(例) 会員番号 ○○大学 *高橋太郎 TAKAHASHI Taro
会員番号 ○○会社 小林二郎 KOBAYASHI Jiro
4. 図および表：適当な箇所に墨または黒インクで直接手書きにするか、ワープロで黒インクを用いて直接印字するか、あるいは透視の利かない紙質に書いて貼りつけて下さい。写真も同様に貼りつけて下さい。(貼りつけたものが枠をはみ出さないよう注意して下さい。) タテ、ヨコ共に約86%に縮写されますので、画面の文字もそのつもりで選定してください。

送付方法

1. 送付注意：原稿は折らずに、かつ、しわにならないよう送付して下さい。
2. 送付期限：**平成16年6月25日(金)必着**
3. 送付先：
〒980-8576 仙台市青葉区川内
東北大学大学院経済学研究科 鈴木 賢一
TEL/FAX:022(217)6281

(*研究発表申込書、アブストラクト、及び著作権の承諾書の提出をもって申込み受付とします。)

平成 年 月 日